

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 9 月 17 日

鹿児島地方裁判所鹿屋支部

裁判所書記官 田原春 薫

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 10 月 2 日から 令和 7 年 10 月 9 日まで
開札期日 場 所	令和 7 年 10 月 16 日 午前 9 時 00 分 鹿児島地方裁判所鹿屋支部売却場
売却決定 期日 場 所	令和 7 年 11 月 6 日 午前 9 時 30 分 鹿児島地方裁判所鹿屋支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。買受適格証明書の発行には 1 ヶ月程度要する場合があります。詳しくは管轄する農業委員会にお問い合わせください。
特別売却が実施される場合、その実施期間については、初日に限り午前 10 時 00 分からです。 一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 9 月 17 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



516

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	1,150,000 920,000	一括	230,000	26,273	0
1	580,000				
2	570,000				
					</



物 件 目 録

1 所 在 鹿屋市東原町
地 番 5 9 6 4 番 6 4
地 目 宅地
地 積 3 1 2 . 0 4 平方メートル

2 所 在 鹿屋市東原町 5 9 6 4 番地 6 4
家屋 番号 5 9 6 4 番 6 4
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺平家建
床 面 積 9 7 . 9 4 平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 車庫・倉庫
構 造 木造スレート葺平家建
床 面 積 約 8 7 . 4 0 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 8月12日

鹿児島地方裁判所鹿屋支部

裁判所書記官 田原春 薫

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

隣地(地番5964番63)との境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります)。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
(このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。)



物 件 目 録

- 1 所 在 鹿屋市東原町
地 番 5 9 6 4 番 6 4
地 目 宅地
地 積 3 1 2 . 0 4 平方メートル
- 2 所 在 鹿屋市東原町 5 9 6 4 番地 6 4
家屋 番号 5 9 6 4 番 6 4
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺平家建
床 面 積 9 7 . 9 4 平方メートル
(未登記附属建物)
種 類 車庫・倉庫
構 造 木造スレート葺平家建
床 面 積 約 8 7 . 4 0 平方メートル



令和7年(ケ)第11号
令和7年6月19日受理
令和7年7月24日提出

現況調査報告書

鹿児島地方裁判所鹿屋支部

執行官 岩田 一重 (印)

物 件 目 録

- 1 所 在 鹿屋市東原町
地 番 5 9 6 4 番 6 4
地 目 宅地
地 積 3 1 2 . 0 4 平方メートル
- 2 所 在 鹿屋市東原町 5 9 6 4 番地 6 4
家屋 番号 5 9 6 4 番 6 4
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺平家建
床 面 積 9 7 . 9 4 平方メートル



不 動 産 の 表 示		「物件目録」のとおり					
住 居 表 示		(住居表示未実施)付近					
土 地		物件 1					
現 況 地 目		☒ 宅地（物件 1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）					
形 状		☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり					
占 有 者 及 び 占 有 状 況		☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり					
下 記 以 外 の 建 物 （目的外建物）		☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）					
そ の 他 の 事 項		従物等としてアンテナ柱が存する。 件外物件として引込柱が存する。					
建 物		物件 2					
種 類 、 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略		☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類： ☐ 構 造： ☐ 床面積：					
物件目録にない 附 属 建 物		☐ ない ☒ ある { 種 類：車庫・倉庫 構 造：木造スレート葺平家建 床面積：約87．40㎡					
占 有 者 及 び 占 有 状 況		☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり					
上 記 以 外 の 敷 地 （目的外土地）		☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）					
そ の 他 の 事 項		従物等として工作物（物置）が存する。					
執 行 官 保 管 の 仮 処 分		☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日					
土地建物の位置関係		☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり					

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
本件所有者	1 本件建物は私達家族が居宅として利用しています。 2 本件建物は雨漏りはありませんが、シロアリ被害があります。なお、シロアリの駆除作業は昨年行っています。 3 半年位前まで猫を2匹、約3年間飼育していました。そのため、猫によるひっかき傷が建物内にあります。 4 未登記附属建物の屋根の上に設置している物置は、置いているだけの状態のため、風で飛ばされないように鎖で繋いでいます（写真3）。 5 本件土地の境界は本件建物を建てる際に隣地所有者に立ち会ってもらっていますので、問題はありません。

執行官の意見

(物件1 関係)

- 1 本件土地は市道に接面している。
- 2 本件土地と隣接する5964-63の土地との境界は外観上不明瞭である（北側境界付近にはブロック塀が設置されているが、公図とは異なる位置に設置されていると思われ、明瞭とは言いがたい状況であった。）。。

(物件2 関係)

- 1 目視では雨漏り跡については確認できなかった。なお、本件所有者によるとシロアリ被害があるとのことであり、シロアリによると思われる傷みが複数箇所見られた（写真7、10）。
- 2 本件所有者によると半年位前まで猫を2匹飼育していたとのことであり、猫によると思われるひっかき傷が見られた（写真6）。
- 3 全体的に経年相応の劣化が見られ、ドアの開閉がスムーズにできない等の不具合があった。

調査の経過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7 年 6 月 1 9 日 ： — :	執行官室	税務資料交付申請
7 年 6 月 2 3 日 ： — :	執行官室	当事者宛照会書送付
7 年 7 月 2 日 10 : 05—10 : 25	物件所在地	物件確認
7 年 7 月 7 日 10 : 45—12 : 05	物件所在地	立入調査、本件所有者と面談
年 月 日 ： — :		
年 月 日 ： — :		
年 月 日 ： — :		

(特記事項)

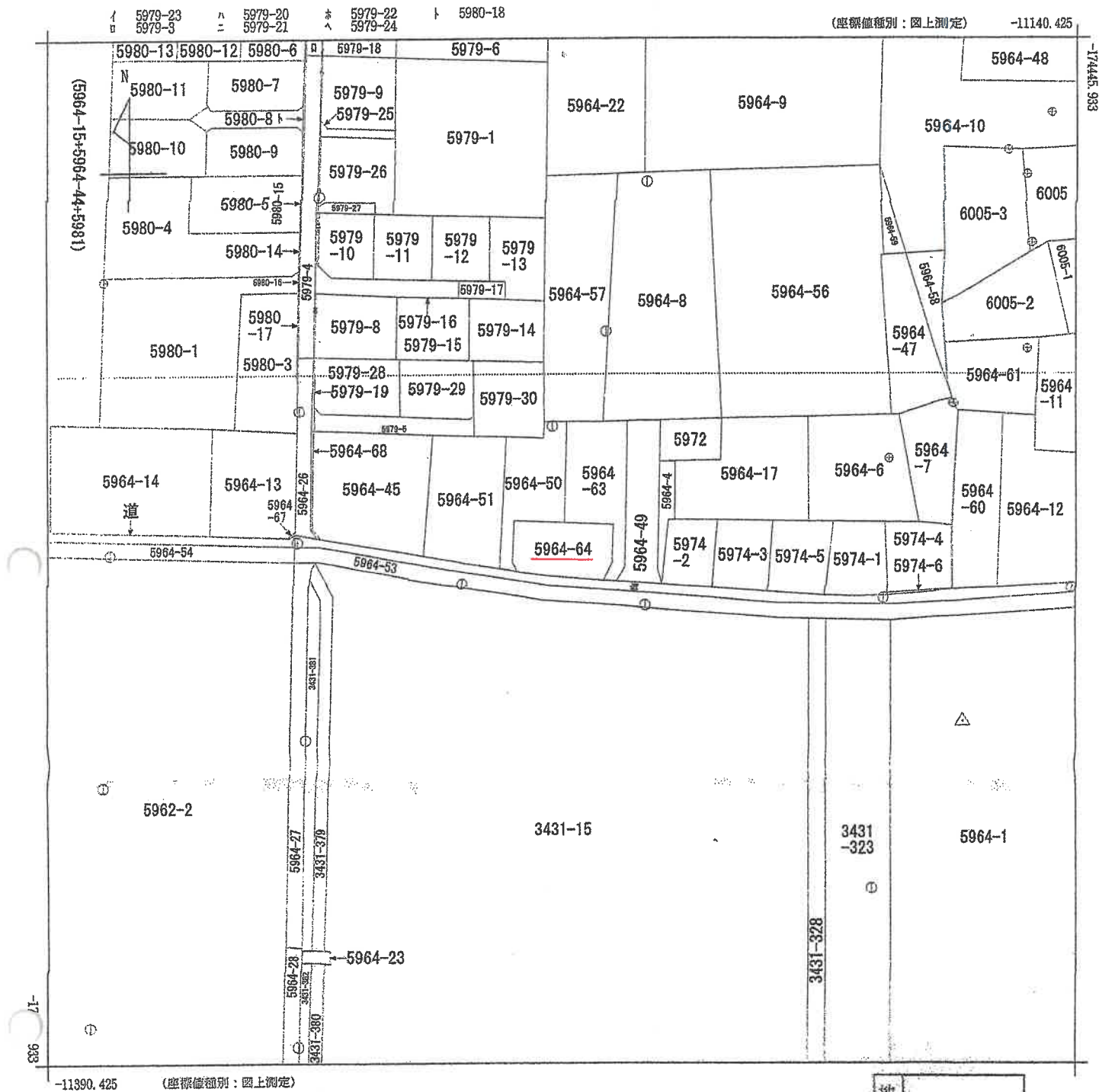
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



地番区域見出
東原町

請求部	所在	鹿屋市東原町				地番	5964番64			
出力縮	1/1000	精度区分	甲三	座標系又は記号	Ⅱ	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月30日
鹿児島地方務局鹿屋支局
登記官

A3判をA4判に縮小した

地図整理番号:M07714
(1/1)

登記年月日：昭和63年6月14日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月30日 鹿児島地方裁判所鹿屋支部

004394

前5964-50 後・新

地番

5964-63, -64

土地の所在

鹿屋市東原町

地積測量図

土地所在図

S=1:1000

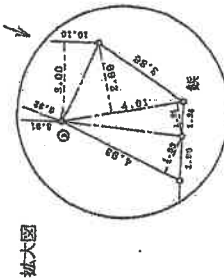
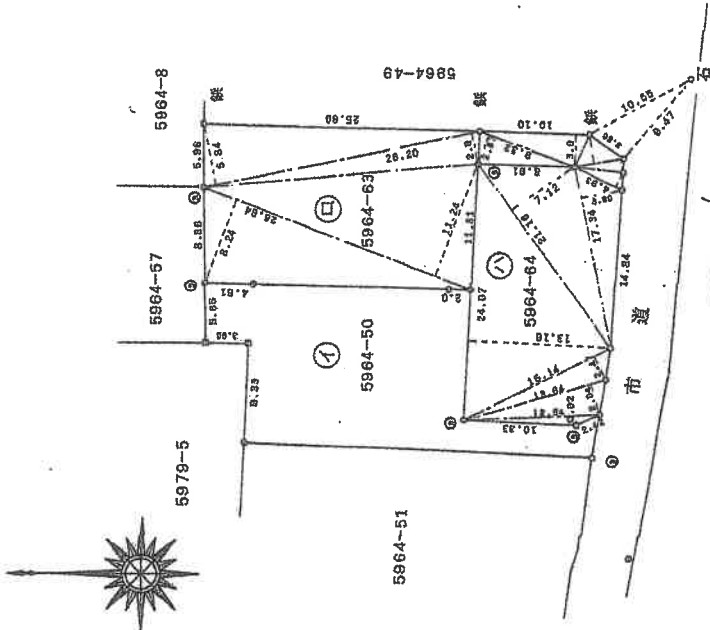


地番	⑤ 5964-50
全	1102.75
積	727.5235
積	375.2285
坪	375.22
坪	113.50

地番	⑤ 5964-63
底辺	8.24
高さ	219.5136
積	28.64
積	11.24
積	289.4336
積	28.20
積	2.80
積	75.8800
積	28.20
積	5.84
積	153.0080
積	8.32
積	2.87
積	28.7484
積	10.10
積	3.00
積	30.3000
積	4.61
積	2.68
積	12.4008
積	4.61
積	1.31
積	6.0391
積	4.93
積	1.53
積	7.5428
積	330.9885
積	415.4835
坪	415.48
坪	125.68

地番	⑤ 5964-50
底辺	375.22
高さ	415.48
積	312.04

地番	⑤ 5964-64
底辺	0.92
高さ	11.5988
積	12.54
積	2.84
積	40.1018
積	15.14
積	2.47
積	37.3955
積	24.07
積	13.16
積	315.7812
積	21.16
積	7.12
積	150.8592
積	17.34
積	3.90
積	87.6260
積	824.0808
積	312.04030
坪	312.04
坪	94.39



縮尺	1/500
縮尺	1/500

製作者

申請人

(昭和63年6月13日作成)

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

A3判をA4判に縮小した

登記年月日：平成7年8月25日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月30日 鹿屋地方支庁鹿屋支局

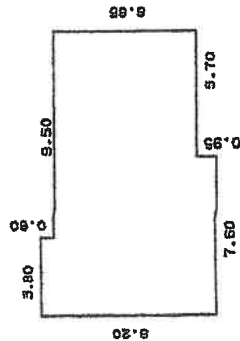
303454

各階平面図

家屋番号 5964-64

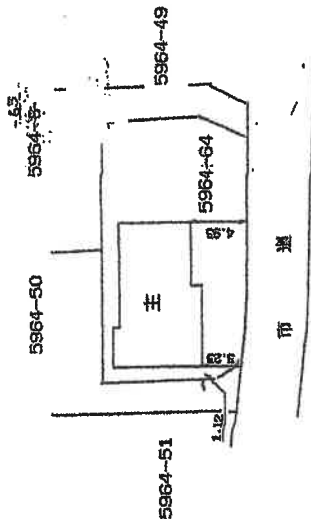
建物の所在 鹿屋市東原町5964番地64

建物図面
各階平面図



求積表

0.60 X 3.80	=	2.2800
7.60 X 7.60	=	57.7600
5.70 X 6.65	=	37.9050
計		97.9450
床面積		97.94 m ²



H 7 . 8 . 250

(日調量2)

作製者

8月23日作製

縮尺 1/250

申請人

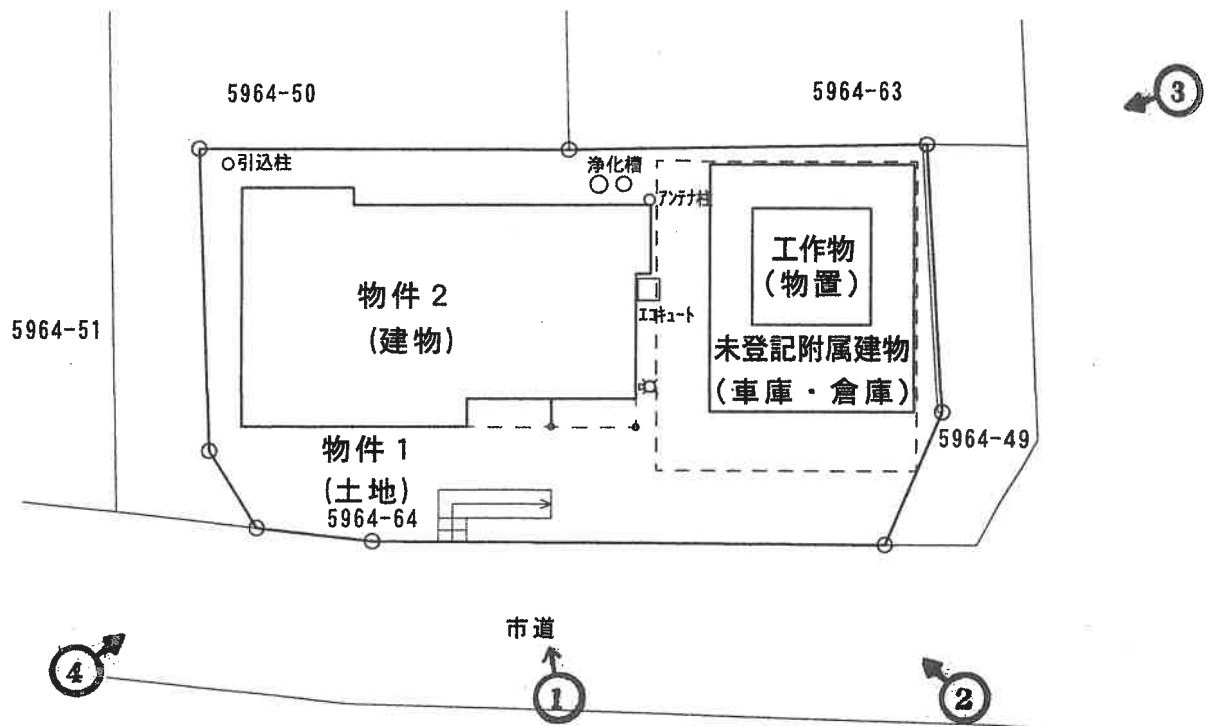
縮尺 1/500

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

A3判をA4判に縮小した

地図整理番号：M07716

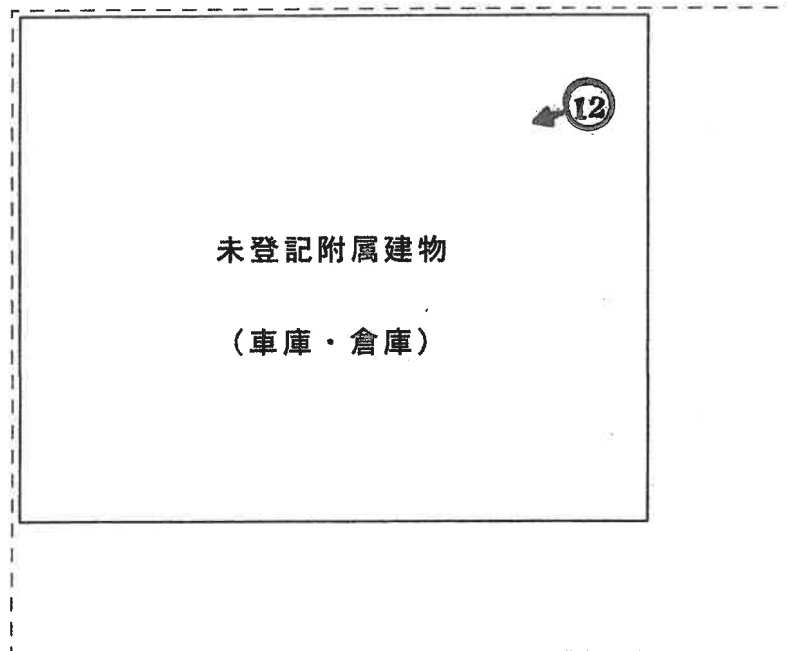
土地建物位置関係図



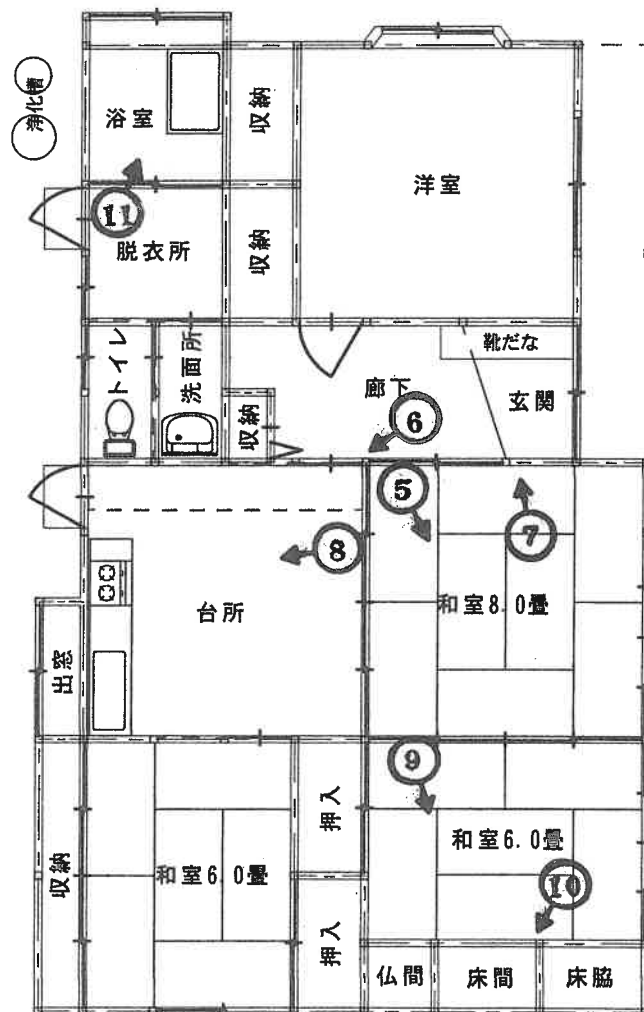
写真番号及び撮影場所

※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

建 物 間 取 図



1階 平面図



1階 平面図

※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

写真1 本件土地建物外観



写真2



写真3

未登記附属建物

工作物(物置)



写真4

物件2



写真5 物件2内部



写真6

猫によるひっかけ傷



(13枚目)

写真7

シロアリによる傷み



写真8



写真9



写真10

シロアリによる傷み



(15枚目)

写真11



写真12 未登記附属建物内部



令和 7 年（ケ）第 11 号
令和 7 年 7 月 7 日 現地調査
令和 7 年 7 月 24 日 評価

鹿児島地方裁判所鹿屋支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

柳元 健吾

第1 評価額

一 括 価 格		
金 1,150,000 円		
内 訳 価 格		
物件1(土地)	金	580,000 円
物件2(建物)	金	570,000 円

1. 一括価格は、物件1、物件2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
2. 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
3. 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

※現況欄に記載のない事項については、登記記載とほぼ同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	鹿屋市東原町 5964番64 宅地 312.04m ²	
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	鹿屋市東原町5964番地64 5964番64 居宅 木造セメント瓦葺平家建 97.94m ²	
	(附属建物) 符 号 種 類 構 造 床 面 積		未登記 車庫・倉庫 木造スレート葺平家建 約87.40m ²
番号	特 記 事 項		
2	土地(物件1)上には、建物(物件2)の未登記附属建物が上記現況欄の通り存在している。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	鹿屋市役所本庁の北東方 約 5.9 km 「東原小前」バス停の北西方 約 160 m 東原小学校の北西方 約 90 m (いずれも直線距離 別添「位置図」参照)
付 近 の 状 況	受命物件の存する地域は、鹿屋市役所本庁の北東方約5.9km(直線距離)に位置する。当該地域は、低層戸建住宅を主としつつも、事業所、農地等が見受けられる。今後も当面、現在の地域環境を維持するものと推定される。
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 : 非線引都市計画区域 用途地域 : 用途無指定 建 ぺ い 率 : 70% 容 積 率 : 400% 防 火 規 制 : 無 その他の規制 : 無
画 地 条 件	地 積 : 312.04m ² 規 模 : 概ね標準的 間 口 : 約21.2m 奥 行 : 約13.2m 形 状 : ほぼ整形 地 勢 : 平坦地 高 低 差 : 南側で接面する市道より約0～0.9m高い。 接面道路との関係 : 中間画地 そ の 他 : 特になし
接面道路の状況	南側約5.0m舗装市道(建築基準法上の道路)
土地の利用状況等	執行官作成の「現況調査報告書」をご参照。 隣地については、戸建住宅(北側)等である。
供給処理施設	上水道: 有り 都市ガス: 無し 下水道: 無し
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	現地調査、当事者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では土壌汚染をうかがわせる事実認められなかった。ただし、評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査を要する。

特 記 事 項	① 土地(物件1)の全域に、建物(物件2)の法定地上権が及ぶ。 ② 土地(物件1)の敷地上に、九電の引込柱が存在しているが、敷地の利用に特段の影響を与えないため、減価要因には該当しないと判断した。 ③ 土地(物件1)の敷地上に、アンテナ柱が存在しているが、特段の経済価値は認められないと判断した。 ④ 土地(物件1)と北側隣接地5964番63との境界は外観上不明瞭である。詳細は執行官作成の「現況調査報告書」をご参照。
----------------	---

2 建物の概況及び利用現況 (物件2)

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存 耐用年数等	建築年月日(登記記録)：平成 7 年 8 月 22 日新築 経過年数：30 年 経済的残存耐用年数：0 年
仕 様	用 途：居宅 構 造：木造 屋 根：瓦葺 外 壁：サイディング等 内 壁：ビニールクロス等 天 井：ビニールクロス等 床：畳・フローリング等 設 備：水道・電気・トイレ等 その他：特になし
床面積(現況)	97.94㎡
現況用途等	現況用途：居宅 間取り：建物間取図ご参照
品 等	普通
保守管理の状態	保守管理の状態はやや劣る。
建物の利用状況	執行官作成の「現況調査報告書」をご参照。

特 記 事 項	① 関係人の陳述等によると、シロアリ被害があり、シロアリによるものと思われる傷みが複数箇所認められる。 ② 関係人の陳述等によると、半年ほど前まで猫を2匹飼っていた経緯があり、猫によるものと思われるひっかき傷等が認められる。 ③ 従物等として、簡易な工作物(物置)が、建物(物件2)の未登記附属建物の屋根上に設置されているが、特段の経済価値は認められないと判断した。 ④ 関係人の陳述等によると、シロアリ被害があり、昨年駆除作業は行ったとのことであった。ただし、現在の状況については、不明であり、評価人としての調査には限界があるため、詳細については専門家による調査を要する。 ⑤ 当該建物について、建築時期、構造、種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。そのため、詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ⑥ 下記、建物(物件2)の未登記附属建物は、構造が簡易であり、現在の利用状況等を踏まえると、特段の経済価値は認められないと判断した。 未登記附属建物 種類:車庫・倉庫 構造:木造スレート葺平家建 床面積:約87.40㎡ 築年:不詳 品等:劣る 保守管理の状態:劣る 経済的残存耐用年数:0年
----------------	---

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次の通り求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	地積 (㎡)	建付減価	持分	建付地価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	ア×イ×ウ×エ×オ
1	4,720	0.99	312.04	0.95		1,385,000

ア 標準画地価格

地価調査 鹿屋-11

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 3,900 \text{ 円/㎡} & \times & \frac{(98.7)}{100} & \times & \frac{100}{(102)} & \times & \frac{100}{(80)} = 4,720 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+2

◇地 域 格 差：街路 + 1 %、交通・接近 - 7 %、環境 -15 %、行政 ± 0 %
 $1.01 \times 0.93 \times 0.85 \times 1.00 = 0.80 \text{ (100/80)}$

イ 個 別 格 差：方位+2%、北側隣接地との高低差(低)-3%
 (相乗積) $1.02 \times 0.97 = 0.99$

ウ 地 積：登記記録数量

エ 建付減価補正率：0.95 (建物と敷地との適応の状態、建物の老朽化等を考慮)

② 建物価格(物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

主である建物

番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現価率	建物の価格 (円)
	ア	イ	ウ	ア×イ×ウ
2	140,000	97.94	0.04	548,000

ア 再調達原価：140,000円/㎡

イ 現況延床面積：97.94㎡

ウ 現価率

耐用年数に基づく方法(定額法)と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

経過年数 30 年、経済的残存耐用年数 0 年、残価率 5 %

観察減価法による減価率 30 % (建物内部、外部の維持管理の状態等を考慮(*1))

*1建物特記事項①、②も含めて考慮(6頁ご参照)

現価率 = { 残価率5% + (1-5%) × (0年/25年) } × (1-30%) = 0.04

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記の通り評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	1,385,000	0.30	法定地上権	415,000

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	1,385,000	- 415,000	1.00	1.00	0.60	580,000
2	548,000	+ 415,000	1.00	1.00	0.60	570,000
一括価格(合計)						1,150,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：前記「第2 評価の条件」欄記載の競売市場の特殊性による修正

※ 但し、評価額は万円未満切捨てとする。合計が1万円未満のときは、千円未満切捨てとする。

第6 参考価格資料

- 1 地価調査価格 (鹿屋-11)
所 在 : 鹿屋市串良町細山田字鎌田堀5279番68
価 格 : 3,900 円/㎡
位 置 : 西共心バス停約350m
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 264 ㎡
供給処理施設 : 水道
接 面 街 路 : 南 5.4m 市道
用 途 指 定 等 : 非線引都市計画区域 用途無指定
(建ぺい率70%、容積率400%)
地 域 の 概 要 : 一般住宅、農家住宅のほかに農地も見られる住宅地域

- 2 固定資産税評価額 (令和 7年 1月 1日現在)
物 件 1 1,070,297 円
物 件 2 1,876,710 円

第7 附属資料の表示

- 1 受命物件の位置図
2 住宅地図写し(ゼンリン住宅地図 鹿屋市①2019 01)
3 公図写し
4 地積測量図写し
5 建物図面・各階平面図写し
6 土地建物位置関係図
7 建物間取図
8 現況写真

以 上

位置図



国土地理院地形図

登記年月日：昭和63年6月14日

令和7年4月30日 鹿児島地方裁判所鹿児島支部

登記官

004394

前5964-50 後・新

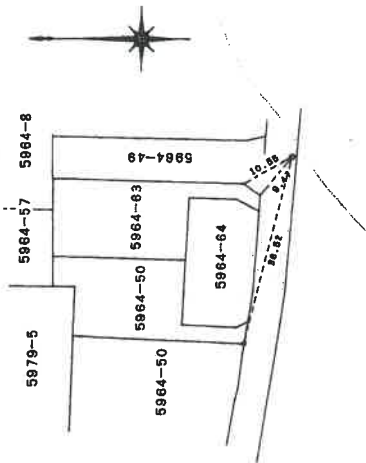
地積測量図

地番 5964-63, -64

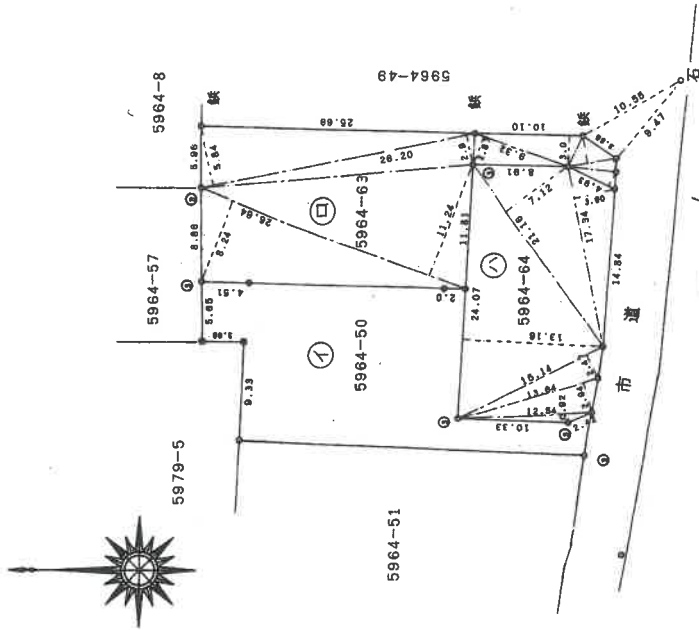
土地の所在 鹿屋市東原町

土地所在図

S=1:1000

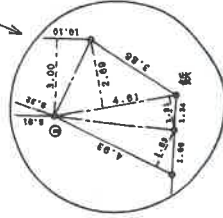


263.6.14



地積測量図写し
A3をA4サイズに縮小

拡大図



測量区分	甲	乙	丙
測量凡例	①	②	③
コンクリート杭	④	⑤	⑥
石	⑦	⑧	⑨
プラスチック杭	⑩	⑪	⑫
金製杭	⑬	⑭	⑮
銅製杭	⑯	⑰	⑱

縮尺 1/500

申請人

(昭和63年6月13日作製)

会用地

作製者

(日調連9)

(日本土地家屋調査士会)

地図整理番号：M07715

登記年月日：平成7年8月25日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年4月30日 鹿児島地方裁判所鹿屋支部 登記官

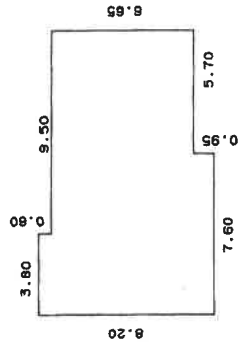
303454

各階平面図

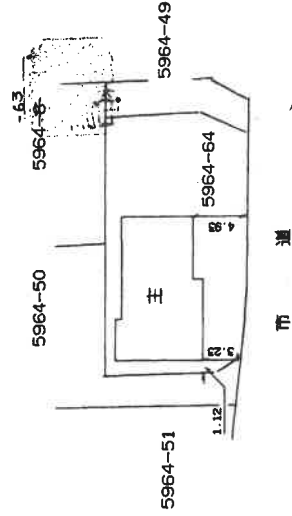
建物図面
各階平面図

家屋番号
5964-64

建物の所在
鹿屋市東原町5964番地64



H 7.8.250



求積表

0.60 X 3.80	=	2.2800
7.60 X 7.60	=	57.7600
5.70 X 6.65	=	37.9050
計		97.9450
床面積		97.94 m ²

(日 冊 第 12)

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

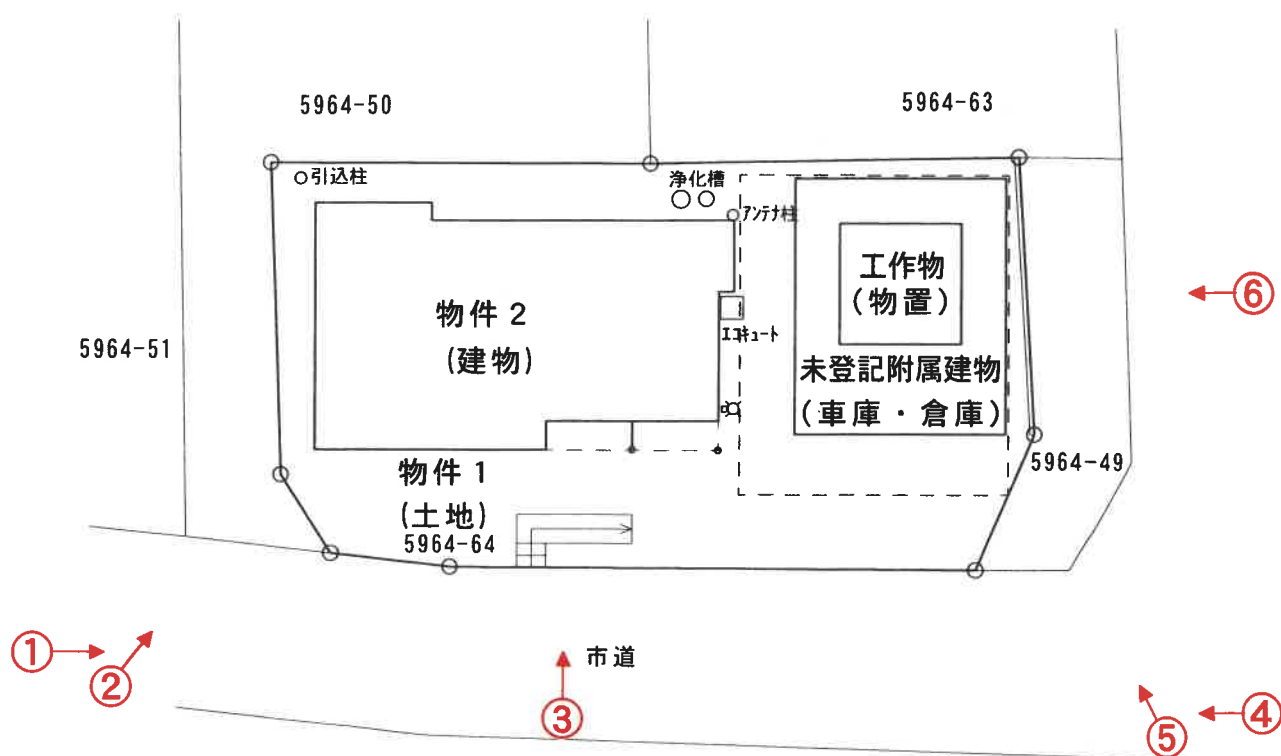
(日 冊 第 1)

建物図面・各階平面図写し
A3をA4サイズに縮小

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

地図整理番号：M07716

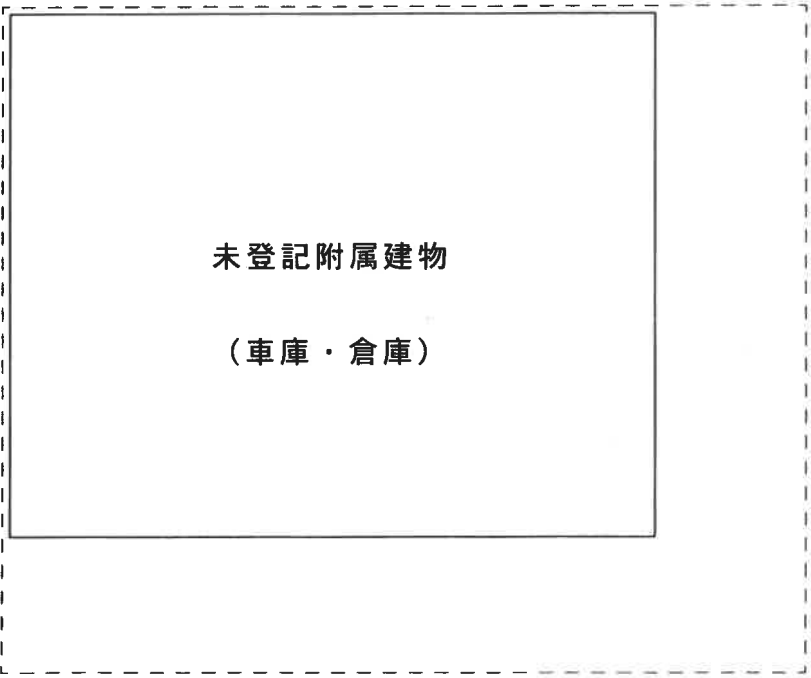
土地建物位置関係図



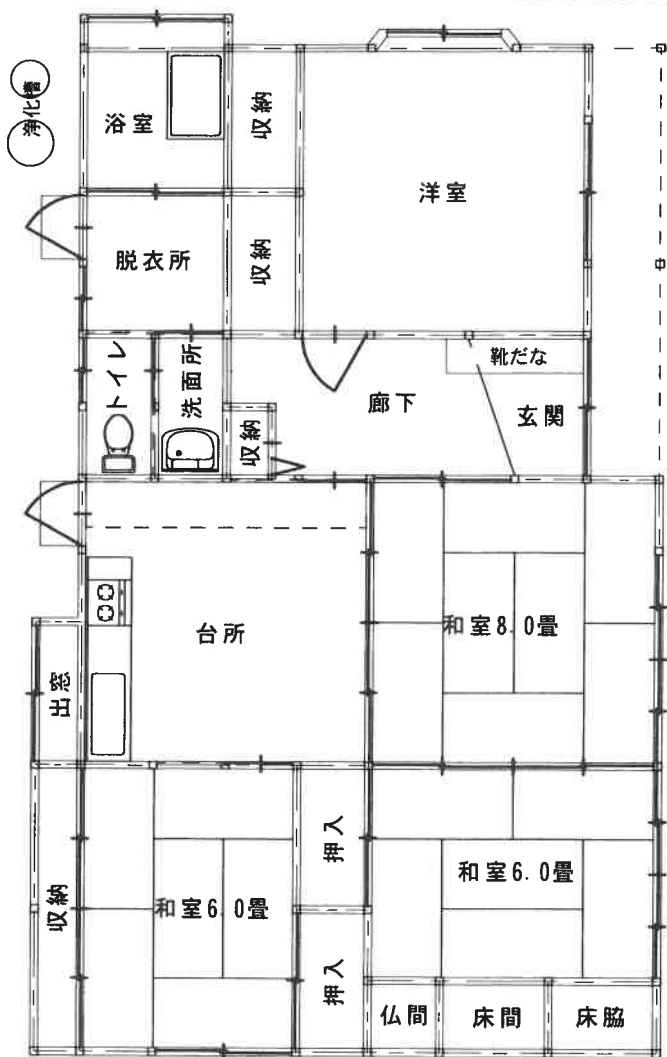
番号矢印：写真撮影位置

※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

建 物 間 取 図



1階 平面図



1階 平面図

※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

